

北九州市の文化財を守る会

報

No.55 61. 5. 15

発行 北九州市の文化財を守る会
北九州市小倉北区鍛冶町一丁目7-2
森 鷗 外 旧 居 内
電話 (093) 531-1604
印刷 博文堂印刷所
北九州市小倉北区長浜町2-22
電話 (093) 511-1011

第三十二回バスによる文化財めぐりは小倉南支部の担当です。今回は糸島地方をめぐる。三世紀の邪馬台国は伊都国に一大率を置いたといわれています。その伊都国の中心地である前原の三雲・平原等の古跡を尋ねる、皆様待望のバスです。奮ってご参加下さい。

去る四月二十六日(土)午後二時より、市立視聴覚センター大研修室において、昭和六十一年度の総会が会員約五十名の出席をみて開催された。まず、門司副会長の開会のことばのあと、小林会長のあいさつがあったが、就任以来一年の感想を述べたなかで、今年三月四日に物故された顧問の久保田瑞一氏、またつい先日、四月二十日に逝くなられたこの会の創始者でもあり、顧問でもあった劉寒吉氏について、その業績をたたえ、ともに、深い哀悼の意を捧げた。

「北九州四百年展」は戦国末期から北九州市成立に至る四百年余の期間を対象として、遺跡・文化財・図版・写真等を展示し、北九州発展の経過を広く市民一般に理解して貰うと同時に、北九州のすぐれた文化的足跡の昂揚と郷土に対する愛情を培うために、開催されるものです。

展示方法は、時代順に四コーナーに大別し、それぞれをまた小コーナーに別け、日本歴史のなかの北九州四百年を鮮明にするよう試みています。

新羅政策の一環として高祖山一帯に延長一・六kmの土塁を築いて太宰府の前線基地とした。太宰大式吉備真備が専任した。特色1. 中国式山城の特色を採り入れた築城法。特色2. 盲水門。特色3. 土塁、土のみの所、石塊を混ぜてかためた所、外面の中段まで石垣積みみの所、地形に応じて変化。

調査結果の報告があり、疑義の点なく、一括承認された。昭和六十一年度の予算及び業務計画も事務局より逐次、説明があったが、本年度事業として、目下「北九州四百年展」に取り組んでいることに、特に会員の協力を願ったほか、万場一致で可決された。その他の項では、新会員となった戸畑区の服部氏から、入会の動機とともに、会の活発化について積極的な発言があり、また門司支部長吉岡氏より猿喰新田「潮ぬき穴」の保存についての提案があった。会としてとりあげることを決定した。

最後に、米津議長より現在会員数は三、四百人であるが、これを百万都市にふさわしい会員数にしようとのアピールがあった。議事終了後、映画「明治維新への歩み」が上映された。

安国寺恵瓊、黒田如水関係文書、香徳寺縁起、黒田孝高知行宛行状、小笠原公から拝領の什器など。

昭和六十一年度総会おわる

去る四月二十六日(土)午後二時より、市立視聴覚センター大研修室において、昭和六十一年度の総会が会員約五十名の出席をみて開催された。まず、門司副会長の開会のことばのあと、小林会長のあいさつがあったが、就任以来一年の感想を述べたなかで、今年三月四日に物故された顧問の久保田瑞一氏、またつい先日、四月二十日に逝くなられたこの会の創始者でもあり、顧問でもあった劉寒吉氏について、その業績をたたえ、ともに、深い哀悼の意を捧げた。

調査結果の報告があり、疑義の点なく、一括承認された。昭和六十一年度の予算及び業務計画も事務局より逐次、説明があったが、本年度事業として、目下「北九州四百年展」に取り組んでいることに、特に会員の協力を願ったほか、万場一致で可決された。その他の項では、新会員となった戸畑区の服部氏から、入会の動機とともに、会の活発化について積極的な発言があり、また門司支部長吉岡氏より猿喰新田「潮ぬき穴」の保存についての提案があった。会としてとりあげることを決定した。

北九州四百年展

「北九州四百年展」は戦国末期から北九州市成立に至る四百年余の期間を対象として、遺跡・文化財・図版・写真等を展示し、北九州発展の経過を広く市民一般に理解して貰うと同時に、北九州のすぐれた文化的足跡の昂揚と郷土に対する愛情を培うために、開催されるものです。

展示方法は、時代順に四コーナーに大別し、それぞれをまた小コーナーに別け、日本歴史のなかの北九州四百年を鮮明にするよう試みています。

出品数は約三百余点、重要文化財も交えて、この時代を如実に物語ります。

見学地略記

丸隈山古墳 昭・三・二・七国史 福岡市西区周船寺 古墳中期の前方後円墳 寛永六年に発掘され、大正三年に改修された。横石積み石室に組合せ式石棺二個が並ぶ。はじめ一個のものがダブルベッド式に改装したものらしい。

副葬品は倣製鏡二面、勾玉、管玉、小玉、鉄刀、剣、鏃、巴形銅器、人骨
怡土城跡 昭・一三・八・八国史 跡指定、昭・一九・六・一平原遺跡「方形周溝墓」、弥生末期古墳前期 規模、長さ一三m、幅八mの方形台地に、方形の土溝を掘り、中央に幅一m、長さ三m

新羅政策の一環として高祖山一帯に延長一・六kmの土塁を築いて太宰府の前線基地とした。太宰大式吉備真備が専任した。特色1. 中国式山城の特色を採り入れた築城法。特色2. 盲水門。特色3. 土塁、土のみの所、石塊を混ぜてかためた所、外面の中段まで石垣積みみの所、地形に応じて変化。

の割竹形木棺が安置されていた。中国大陸の墓制が韓半島を経て日本に流入されたと推定される。

弥生時代、3古墳時代、4奈良時代、5鎌倉時代
元寇防壁 昭・六・三・三〇国史跡指定 福岡市西区今津緑町、長浜 鎌倉時代、建治二年(一二七六)築城。

バスによる文化財めぐり

第三十二回バスによる文化財めぐりは小倉南支部の担当です。今回は糸島地方をめぐる。三世紀の邪馬台国は伊都国に一大率を置いたといわれています。その伊都国の中心地である前原の三雲・平原等の古跡を尋ねる、皆様待望のバスです。奮ってご参加下さい。

参加料 一人につき 五千五百円
募集人員 四十五人(先着順)
締切日 五月二十五日(日)
申込方法 参加料を添えて事務局まで。電話での予約も可。
申込先 小倉北区鍛冶町一丁目 森鷗外旧居内
北九州市の文化財を守る会事務局
電話 五三一―一六〇四
小倉駅北口
集合場所 午前八時三十分
出発時刻 不要(参加料を含む)
昼食 小倉駅南口 午後七時
帰着予定 丸隈山古墳―怡土城跡―高祖城跡
曾根遺跡―三雲遺跡―千如寺―伊都国資料館―元寇防壁

高祖城跡 建長元年(一二四九)築城、城主 原田種継
怡土城を利用して築城し、天正十五年(一五八七)より、三三九年間、糸島及び福岡市西部を支配し、戦国の時代を生き抜いた原田一族の居城。
豊臣秀吉の筑前攻めにあい、名じ真城主小早川隆景軍に攻撃され落城、一族四散し原田勢力が糸島から消滅した。その後、一時期小早川領となり、その後黒田領、公領、中津領と対馬領に分割される。

主要遺跡1三雲南小路遺跡。2井原ヤリ溝遺跡。3端山古墳。4築山古墳。5古墳前期前方後円墳。
眞言宗別格本山雷山千如寺 天平十四年建立の「勅願寺」
仏像 重要文化財
1木造千手観音立像(四・五四m)
2木造清賀上人座像(七〇cm)
福岡県最古の資料館
昭和三年完成
展示品。土器時代、2縄文

北九州森鷗外記念会では、このほど、文豪森鷗外の小倉在住時代の活動とその意義などをまとめた「森鷗外・小倉時代入門」を出版しました。地元郷土史家や作家、評論家たちの共同執筆による本書は、鷗外研究と北九州文化史研究の一助となるものです。是非お手元に一冊を。

編集後記
▼会報五十五号は総会報告とバスによる文化財めぐりを主題にしました。次号は小倉北支部の担当です。よろしくお願ひします。

▼本年度会費(過年度未納の分も一緒に)振替用紙を同封しました。納入方を願ひいたします。

▼このところ会員が減少の傾向にあります。新会員の勧誘にご協力のほどを。

▼新緑の候になりました。バスハイクにふるってご参加ください。

(係)

昭和60年度決算報告

北九州市の文化財を守る会

Table with columns for Income (予算額, 決算額) and Expenses (予算額, 決算額) for the 1985 fiscal year. Includes categories like membership fees, administrative costs, and miscellaneous income.

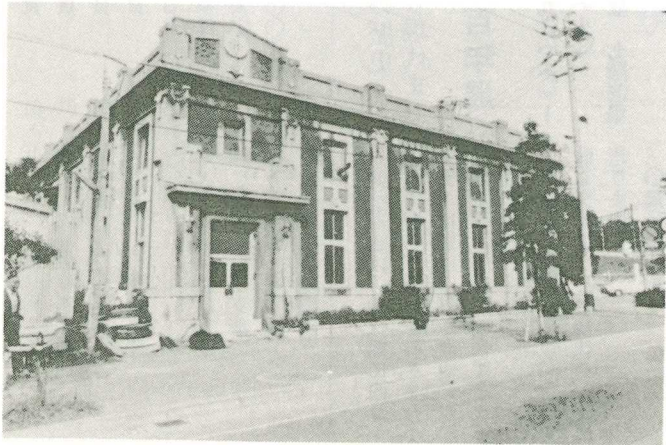
昭和61年度予算

Table with columns for Income (予算額, 決算額) and Expenses (予算額, 決算額) for the 1986 fiscal year. Includes categories like membership fees, administrative costs, and miscellaneous income.

Main text on the right page, top section. Discusses various cultural activities, exhibitions, and administrative matters. Mentions 'Main Exhibitions' and 'Recent Works'.

新指定文化財の紹介

Introduction of newly designated cultural assets. Focuses on the 'Former 1000 Bank Hachikawa Branch Building' (旧百三銀行八幡支店). Describes its history, architectural significance, and the reasons for its designation as a cultural asset.



Additional text at the bottom right, providing further context and details about the building's history and the organization's efforts to preserve it.